

第 13 回中国地域育種談話会プログラム

■ 日時： 2021 年 12 月 11 日（土） 10:30～15:30

■ 開催方法： ZOOM によるオンライン開催

【プログラム】 ※敬称略

9:00- 接続テスト

10:30～10:40 **開催挨拶・諸連絡**

午前の部 座長：福永健二（広島県立大）

10:40～11:10 **口頭発表**（発表 12 分、質疑応答 3 分）
（連名発表者省略、☆：優秀発表賞エントリー）

10:40～10:55 **001** 「介護食用の軟飯に好適な品種候補の育成及び物性試験」
☆上向井美佐（高知大学）

10:55～11:10 **002** 「サツマイモネコブセンチュウ抵抗性に関与する新規候補
遺伝子の同定と原因変異の探索」
☆泉谷真（岡山大院）

11:10～11:50 **ポスター発表フラッシュトーク**
（1 人あたり 2 分程度 スライド 2 枚程度）

11:50～13:00 **昼休憩**

午後の部

13:00～15:00 **ポスターセッション**（各セッション 40 分）

13:00～13:40 セッション 1（P01～P06）

13:40～14:20 セッション 2（P07～P11）

14:20～15:00 セッション 3（P12～P17）

15:00～15:10 **ビジネスセッション**（優秀発表賞選考）

15:10～15:20 **優秀発表賞表彰**

15:20～15:30 **次回開催お知らせ・閉会**

ポスター発表タイトル・発表者一覧（連名発表者省略、☆：優秀発表賞エントリー）

- P01 オオムギ Vrs1 遺伝子の発現を制御する因子の同定
☆中川里穂（鳥取大・農）
- P02 自家受粉を繰り返したライムギの形態比較
☆森田美波（鳥取大・農）
- P03 アジアの高アミロースパンコムギが持つ可溶性デンプン合成酵素 IIa 型遺伝子の新規変異探索
☆岡保賢士（鳥取大院・持続性社会創生科学）
- P04 成熟途上種子における乾燥ストレスが及ぼす分子的影響の解析
○妻鹿良亮（山口大・院創成科学）
- P05 カロテノイド高蓄積ネギ系統の乾燥ストレス耐性評価
☆和田朋美（山口大・農学部生物資源環境科学）
- P06 QTL-seq と DNA マーカーによるアワのサルデ遺伝子の探索
☆滝口央基（県立広島大）
- P07 アワの葉鞘色に関わる C 遺伝子の異なるトランスポゾン挿入型の地理的分布
☆辻 誠也（県立広島大・生命環境学部）
- P08 植物病原性糸状菌に存在する CD 染色体の進化的起源の解明
☆大石 好則（九州工業大）
- P09 コムギ品種 Blackhull の早生，極早生変異の原因遺伝子は *PCL1* である
☆藤岡明雅（岡山大・農）
- P10 コムギ系統「超極早生」が保有する「ミナミノコムギ」由来早生遺伝子の解析
☆寺尾優太（岡山大院環境生命）
- P11 オオムギにおいて 3H と 4H 染色体に見いだされた匍匐性 QTL の遺伝解析
☆福嶋七海（岡山大院環境生命）
- P12 モルディブで採集されたメロン系統は野生種 *C. callosus* か？
☆十河奈々（岡山大・農）

- P13 オオムギの 4H 及び 5H 染色体に座乗する新規出穂期関連 QTL の遺伝解析
☆大熊眞歩（岡山大・農）
- P14 メロンで開発された遺伝子特異的 PCR マーカーの *Cucumis* 属野生種への応用
☆長井朋美（岡大院環境生命）
- P15 サツマイモ澱粉の低温糊化性に関する原因変異の特定に向けた配列解析
☆志茂暉月（岡山大・農）
- P16 倍数体用 GWAS 法を利用した線虫抵抗性遺伝子座の同定と比較ゲノム解析
☆栗原未結(岡山大・農)
- P17 BCM と GLK によるレタスのクロロフィル量の調節
○伊藤岳（広島大）

注意事項

・参加者の皆様へ

1. ブラウザ版では機能に制限がありますので、Zoom のアプリ（無料版）をあらかじめインストールしておいて下さい。
2. 発言時以外はマイクをオフにしてご参加下さい。質問の際には挙手ボタンを押して、指名されたらマイクをオンにして発言して下さい。
3. ビデオは発表者の発表時のみオン、それ以外はオフでお願いいたします。

・口頭発表者の皆様へ

1. 発表時間は 15 分（発表 12 分、質疑応答 3 分）です。スライドは当日画面共有でご本人に操作いただきます。
2. 当日は 9:00 からテスト接続が可能です。事前に接続、画面共有確認をしていただくことをお勧めいたします。

・ポスター発表者の皆様へ

1. 事前にフラッシュトーク用のスライド（2 枚）を作成いただき、事務局へ提出して下さい（締め切り **12 月 9 日 12:00**）。フラッシュトークの時間は 2 分です。
2. ポスターは 3 つのセッションに分けての発表となります。発表時間になりましたら、ご自分のポスター番号のブレイクアウトルームへ移動していただき、画面共有でポスターを表示して下さい。
3. 当日は 9:00 からテスト接続が可能です。事前にブレイクアウトルームへの移動、接続、画面共有などの動作確認をしていただくことをお勧めいたします。